

# 岡山大学

OKAYAMA UNIVERSITY

2023



OKAYAMA  
UNIVERSITY

## 2023年度 学生募集要項

国際バカロレア選抜

### 出願期間

【8月募集：2021年国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者及び  
2022年5月IB試験受験者】

2022年 7月22日（金）～2022年 7月29日（金）

※出願期間以降に到着した願書は2022年7月28日（木）の消印のものまで受理します。

【10月募集：2021年及び2022年5月受験国際バカロレア資格  
（IBフルディプロマ）取得者並びに2022年11月IB試験受験予定者】

2022年10月 3日（月）～2022年10月 7日（金）

※出願期間以降に到着した願書は2022年10月6日（木）の消印のものまで受理します。



# SDGs の視点から特別選抜

～地域・世界と共創できる「未来の SDGs 実践人」の選抜に向けて～

岡山大学では、2023 年度入学者選抜(2022 年度実施)から、一般選抜後期日程の募集停止を行い、学校推薦型選抜や総合型選抜などの特別選抜の募集人員を拡大します。

本学は、SDGs を推進する研究大学として、本学での教育において求められる資質と能力を有し、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域や世界と共に創り出す能力、それらを入学後の主体的な学びを通じて身に付けたいと志す学生を国内外から広く受け入れたいと考えています。そのため、高校教育の動向を見据えながら、本学への進学を第一志望とする志願者に積極的にアプローチし、本学での学びを通して地球規模の課題を地域発で解決していかうとする意欲に溢れる個性的な学生を積極的に獲得したいと考えています。

特別選抜では、「持続可能な開発目標(SDGs : Sustainable Development Goals)」の視点から出題を行い、いわゆる「学力検査」では測定することが困難な能力を見極め、世界共通の社会課題に関心を持ち、課題解決に意欲と探求心を持つ人を選抜する入試を実施します。

現在、各学部・大学院がその特色や強みを生かし、全学を挙げて SDGs 達成に向けた教育・研究の推進を通して、「主体的に変容し続ける先駆者」としての「未来の SDGs 実践人」の養成に取り組んでいます。持続可能な社会の実現に貢献できる人材をしっかりと育成して社会に送り出していくためにも、入試を変えるだけでなく、学士課程教育の改革も併せて進めています。さらに、円滑な高大接続を実現するための入学前教育にも取り組みます。

「持続可能な地球と、より良き人類社会」の実現に向けて、岡山の地で共に本学の SDGs 教育・研究活動に取り組む意欲のある皆さんの入学をお待ちしています。

岡山大学長

榎野博史





## 目 次

	ページ
1 募 集 人 員 .....	1
2 出 願 資 格 .....	2
3 障がい等のある方の出願 .....	4
4 出 願 手 続 .....	4
5 受験票のダウンロード .....	9
6 入学者選抜方法等 .....	11
7 合 格 者 発 表 .....	14
8 入 学 手 続 .....	15
9 入 学 前 教 育 .....	16
10 国際バカロレア選抜に合格しなかった場合の取扱い .....	16
11 学部等別入試担当 .....	17
12 WEB出願の流れ .....	18
13 受験生宿泊申込 .....	22
14 入試情報の開示 .....	23
15 アドミッション・ポリシー等 .....	24
16 学 生 生 活 等 .....	36
17 大 学 案 内 図 等 .....	40

入学試験情報ホームページ

岡山大学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp>) から  
「受験生の方」をクリックしてください。

- (注1) 試験に関する重要なお知らせが生じた場合(災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。)は、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況により、選抜日程及び選抜方法等を変更する場合も、下記HPにより周知を行いますので、必ず確認してください。  
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/index.html>
- (注2) 日本国外から来学する場合は、日本への入国に際して待機期間が設けられている場合があるので、留意してください。
- (注3) 不正行為をしたとき又はしようとしたとき若しくは監督者の指示に従わないときは、その入学者選抜については失格とするとともに、警察に被害届を提出する場合があります。
- (注4) 今年度の新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置については、岡山大学HPにてお知らせします。

### <入学後の所属等>

入学後、合格した学部等に所属(※)することになります。  
国際バカロレア資格取得者は、グローバルに活躍する素養と高い学力を備えており、グローバル人材を育成する上で要となる人材と考えています。  
このため、本選抜入学者は、「グローバル人材育成特別コース」(副専攻)を希望すれば、優先的に履修することができます。

### グローバル人材育成特別コース(副専攻)とは

岡山大学では、グローバルに活躍できる人材を育成するため、2013年度から「グローバル人材育成特別コース」(副専攻)を開設しています。このコースの学生は入学した学部にも所属しながら、豊かな国際感覚とグローバルリーダーシップを育むため、英語力養成プログラムのほか、異文化や日本文化への理解を深めながら論理的思考力やコミュニケーション能力を培うグローバル・コア科目など、充実したカリキュラムで学びます。本学では、海外での語学研修、留学、インターンシップ、帰国後の専門教育科目の履修まで、コース生の学習をサポートしています。

### ※教育学部における入学後の配属方法について

教育学部の専攻・コースへの配属方法については、以下のとおりです。

#### 学校教育教員養成課程

入学後、希望に基づき、専攻及びコースを決定します。ただし、幼児教育専攻及び中学校教育専攻の地域教育コースへの配属は行いません。

なお、小学校教育専攻には、コースはありません。

#### 養護教諭養成課程

入学後、養護教育コースに配属します。

# 1 募集人員

学部・学科・課程・専攻・系等		募集人員		
		8月募集	10月募集	
文学部	人文学科	—	5人	
教育学部	学校教育教員養成課程 (幼児教育専攻を除く)	—	5人	
	養護教諭養成課程	—	1人	
法学部	法学科 (昼間コース)	—	5人	
経済学部	経済学科 (昼間コース)	—	5人	
理学部	数学科	1人	2人	
	物理学科			
	化学科			
	生物学科			
	地球科学科			
医学部	医学科	3人	2人	
	保健学科	看護学専攻	—	1人
		放射線技術科学専攻	—	1人
		検査技術科学専攻	—	1人
歯学部	歯学科	—	2人	
薬学部	薬学科	—	1人	
	創薬科学科	—	3人	
工学部	工学科	機械システム系	7人	7人
		環境・社会基盤系		
		情報・電気・数理データサイエンス系		
		化学・生命系		
農学部	総合農業科学科	—	3人	

合格者が募集人員に満たない場合には、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

※ 理学部、医学部医学科及び工学部については、「8月募集：2021年国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者及び2022年5月IB試験受験者」の合格者がその募集人員に満たない場合には、その欠員数を「10月募集：2021年及び2022年5月受験国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者並びに2022年11月IB試験受験予定者」に含めて選抜します。それでもなお欠員がある場合には、その人数を前期日程に含めて選抜します。

※ 本学グローバル・ディスカバリー・プログラムでは、国際バカロレア選抜による学生募集は行っておりませんが、国際バカロレア資格取得者（取得見込みを含む。）は、グローバル・ディスカバリー・プログラム国際入試及びディスカバリー入試（総合型選抜）を受験することができます。

グローバル・ディスカバリー・プログラムについては、下記HPを参考にしてください。

<https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/>

## 2 出願資格

次の(1)～(2)のいずれにも該当する者又は2023年3月までに該当する見込みの者で、本学での勉学を強く希望するもの

(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IBフルディプロマ）を2021年4月から2023年3月までに授与される者

(2) 国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者

① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者

ただし、次の学部・学科・課程・専攻においては以下のとおりとする。

・文学部

言語Aを日本語により履修し、HL（HIGHER LEVEL）で成績評価が4以上の者

・教育学部，医学部，歯学部

言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者又は、言語Bを日本語により履修し、HL（HIGHER LEVEL）で成績評価が6以上の者

・法学部

言語Aを日本語及び英語により履修し、成績評価がそれぞれ4以上の者又は、言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上及び言語Bを英語により履修し、HL（HIGHER LEVEL）で成績評価が4以上の者

・薬学部

言語Aを日本語及び英語により履修し、日本語の成績評価が4以上の者又は、言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上及び言語Bを英語により履修している者

※国際バカロレア資格の取得において、言語A又はBを日本語で履修していない者は、IB単科履修コースにより履修し、上記①に示す成績をDPコース修了証により確認できる者に限り、上記①の日本語に係る要件を満たすと認めます。

② 本学の指定する次表（2～3ページ）の科目を履修し、必要な成績評価を修めた者

学部・学科・課程・専攻・系等		指定する科目等
教育学部	学校教育教員養成課程 (幼児教育専攻を除く)	グループ1～6から1科目 (HL成績評価4以上)
	養護教諭養成課程	グループ6（芸術）以外から1科目 (HL成績評価4以上)
法学部	法学科（昼間コース）	グループ3「個人と社会」から1科目 (成績評価4以上)
経済学部	経済学科（昼間コース）	グループ3「個人と社会」から1科目 (HL成績評価4以上) 又は 数学 (HL成績評価4以上)
理学部	数学科	数学 (HL成績評価4以上)
	物理学科	物理, 数学から1科目 (HL成績評価4以上)
	化学科	物理, 化学, 数学から1科目 (HL成績評価4以上)
	生物学科	物理, 化学, 生物, 数学から1科目 (HL成績評価4以上)
	地球科学科	物理, 化学, 数学から1科目 (HL成績評価4以上)

※ HLはHIGHER LEVEL, SLはSTANDARD LEVELを表す。

※ 数学に関する出願資格として指定する科目は、ANALYSIS AND APPROACHES, APPLICATIONS AND INTERPRETATIONのどちらを選択していても構いません。

学部・学科・課程・専攻・系等		指定する科目等	
医学部	医学科	物理, 化学, 生物から2科目及び数学 (うち1科目はHL成績評価4以上, 他の2科目はSL成績評価5以上又は HL成績評価3以上) 注) 11ページ「6 入学者選抜方法等」の※を必ず確 認してください。	
医学部	保健学科	看護学専攻	物理, 化学, 生物から1科目 (HL又はSLで履修。成績評価は問わない。)
		放射線技術科学専攻	物理, 化学, 生物から1科目 (HL成績評価4以上)
		検査技術科学専攻	物理, 化学, 生物から1科目 (HL成績評価4以上)
歯学部	歯学科	物理, 化学, 生物, 数学から1科目 (HL成績評価4以上)	
薬学部	薬学科	化学 (HL成績評価4以上) 物理, 生物から1科目及び数学 (2科目ともSL成 績評価5以上又はHL成績評価4以上) 注) 11ページ「6 入学者選抜方法等」の※を必ず確 認してください。	
	創薬科学科	化学 (HL成績評価4以上) 物理, 生物から1科目及び数学 (2科目ともSL成 績評価5以上又はHL成績評価4以上) 注) 11ページ「6 入学者選抜方法等」の※を必ず確 認してください。	
工学部	工学科	機械システム系	物理 (HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上) 及び数学 (HL成績評価4以上)
		環境・社会基盤系	環境マネジメントコースを希望する者は, 物理, 化 学, 生物から1科目及び数学 都市環境創成コースを希望する者は, 物理及び数学 いずれのコースとも, どちらか一方の科目はHL成 績評価4以上, もう一方の科目はSL成績評価5以 上又はHLで履修 (成績評価は問わない。)
		情報・電気・数理デー タサイエンス系	物理, 化学から1科目 (HL成績評価4以上又はS L成績評価4以上) 及び数学 (HL成績評価4以上)
		化学・生命系	物理, 化学から1科目 (HL成績評価4以上) 及び 数学 (HL成績評価4以上又はSL成績評価4以上)
農学部	総合農業科学科	物理, 化学, 生物から1科目及び数学 (どちらか一 方の科目はHL成績評価4以上。もう一方の科目は SL成績評価5以上又はHLで履修 (成績評価は問 わない。))	

※ HLはHIGHER LEVEL, SLはSTANDARD LEVELを表す。

※ 数学に関する出願資格として指定する科目は, ANALYSIS AND APPROACHES, APPLICATIONS AND INTERPRETATION  
のどちらを選択していても構いません。



### 3 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談期限	【8月募集：2021年国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者及び 2022年5月IB試験受験者】 2022年 7月 1日（金） 【10月募集：2021年及び2022年5月受験国際バカロレア資格 （IBフルディプロマ）取得者並びに2022年11月IB試験受験予定者】 2022年 9月 9日（金）
相談方法	ホームページ掲載の「出願に伴う事前相談書」に医師の診断書、障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添付して相談してください。 <a href="https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html">https://www.okayama-u.ac.jp/user/st/nyushika/file/jizen_soudansho.html</a>
書類提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課 【電話 (086)251-7192~7194, TEL +81-86-251-7194】

なお、事前相談書には、志望するすべての学部・学科等を記入するとともに、迅速な相談結果の通知や、特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間等を考慮し、少しでも早く相談してください。

また、「事前相談書」提出後、志望学部・学科等を変更する場合には、直ちに申し出てください。

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

出願はインターネット出願のみとします。

入学志願者は、本学の「インターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>)」より出願し、志願者登録及び入学検定料決済を行ってください。その後、

- ・国際バカロレア選抜志願票
- ・写真票(教育学部, 医学部, 歯学部, 薬学部薬学科, 工学部のみ)
- ・入学検定料支払証明書
- ・出願書類提出用封筒宛名

をダウンロードし、カラー印刷してください。

出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。最後に6～8ページ（6）の「出願に必要な書類等」の①～⑧（⑥，⑧は該当者のみ）とともに、作成した出願書類提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に必着するよう「書留・速達」として郵送してください。

詳細は18～21ページを参照してください。

(注)送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL：<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

(2) 出願期間

【8月募集：2021年国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者 及び

2022年5月IB試験受験者】

**2022年 7月22日(金)から 7月29日(金) 17時00分 (必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年7月28日(木)の消印のものまで受理します。

郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力とは2022年7月15日(金) 10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>) の「入試日程はこちら」をご確認ください。

【10月募集：2021年及び2022年5月受験国際バカロレア資格

(IBフルディプロマ) 取得者並びに2022年11月IB試験受験予定者】

**2022年10月 3日(月)から10月 7日(金) 17時00分 (必着)**

(注1) これ以降に到着したものは、2022年10月6日(木)の消印のものまで受理します。

郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

(注2) インターネット出願ページへの入力とは2022年9月26日(月) 10時00分から可能です。詳細はインターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>) の「入試日程はこちら」をご確認ください。

(3) 特例事項

やむを得ず持参する場合は、8月募集については、2022年7月29日(金)、10月募集については、2022年10月7日(金)に限り認めます。

同日の9時00分から17時00分までに、17ページの志望学部等の入試担当にあらかじめ連絡をした上で、持参するようにしてください。

(4) 提出先

入学志願者は、17ページの志望学部等の入試担当へ郵送してください。

(5) 出願上の注意

- ① 出願後の志望学部及び学科等の変更は認められません。
- ② 8月募集と10月募集の両方への出願はできません。
- ③ 国際バカロレア選抜に出願する者は、同時に複数の学部・学科に出願できません。
- ④ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ⑤ 出願願書等に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ⑥ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので、注意してください。
- ⑦ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式任意)を添付してください。

(6) 出願に必要な書類等

出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等（評価書を除く）には、その日本語訳を添付してください。

出願に必要な書類等	摘 要
<p>①志 願 票 ②写 真 票 ③入学検定料支払証明書 (インターネット出願ページで志願者登録を行い、ダウンロードしたものをカラー印刷する)</p>	<p>本学の「インターネット出願ページ (<a href="https://e-apply.jp/ds/okayama-u/">https://e-apply.jp/ds/okayama-u/</a>)」より出願し、志願者登録を行ってください。志願者登録終了後、入学検定料決済を行ってください。</p> <p>写真は、インターネット出願ページにて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽で撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。</p> <p>入学検定料 17,000 円の支払方法は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください（入学検定料の支払確認後、志願票の「入学検定料支払証明書」欄に「決済済」と表示されます。それぞれの支払方法に関する詳細は「インターネット出願ページ」をご確認ください）。</p> <p>その後、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・国際バカロレア選抜志願票</li><li>・写真票(教育学部、医学部、歯学部、薬学部薬学科、工学部のみ)</li><li>・入学検定料支払証明書</li><li>・出願書類提出用封筒宛名</li></ul> <p>をダウンロードし、カラー印刷してください。</p> <p>出願書類提出用封筒（市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm））は出願書類提出用封筒宛名を貼り付けて作成してください。</p> <p><b>入学検定料の返還について</b></p> <p>次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが岡山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 (17,000 円)</p> <p>イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 (17,000 円)</p> <p>ウ 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合 (17,000 円)</p> <p>詳細については、本学のホームページ (<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>) から「入試」→「入学検定料の返還手続き（インターネット出願）」をご確認ください。</p> <p><b>入学検定料の免除について</b></p> <p>本学では、2021年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、学部入試等において、入学検定料免除の措置を講じます。</p> <p>※詳細については、本学のホームページ (<a href="https://www.okayama-u.ac.jp">https://www.okayama-u.ac.jp</a>) から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。</p>

出願に必要な書類等	摘 要
④国際バカロレア資格 証書の写し等	<p><b>&lt;国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）取得者&gt;</b>            国際バカロレア事務局から授与された（１）「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し（コピー）」及び（２）「IB最終試験６科目の成績評価証明書」を提出してください。日本語をIB単科履修コースにより履修した者は、DPコース修了証を併せて提出してください。</p>
	<p><b>&lt;2022年5月IB試験受験者&gt;</b>  <b>【8月募集】</b>            2022年5月IB試験を受験の際、試験結果をIBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて本学が閲覧できるよう登録してください。日本語をIB単科履修コースにより履修した者は、DPコース修了証を本学が閲覧できるよう併せて登録又は提出してください。            また、国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し（コピー）」を2022年8月25日（木）までに17ページの志望学部等の入試担当へ提出してください。提出期限までに提出することが困難な場合は、2022年8月25日（木）17時までに、17ページの志望学部等の入試担当へご相談ください。  <b>【10月募集】</b>            国際バカロレア事務局から授与された（１）「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し（コピー）」及び（２）「IB最終試験６科目の成績評価証明書」を提出してください。日本語をIB単科履修コースにより履修した者は、DPコース修了証を併せて提出してください。</p>
	<p><b>&lt;2022年11月IB試験受験予定者&gt;</b>            在籍する又は出身の学校の学校長、進路指導担当者等が作成した（３）「国際バカロレア資格及びIB最終試験６科目の成績の取得見込み証明書（Transcripts of grades）」を提出してください。            2022年11月IB試験を受験の際、試験結果をIBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて本学が閲覧できるよう登録してください。日本語をIB単科履修コースにより履修した者は、DPコース修了証を本学が閲覧できるよう併せて登録又は提出してください。            また、国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し（コピー）」を2023年2月20日（月）までに17ページの志望学部等の入試担当へ提出してください。提出期限までに提出することが困難な場合は、2023年2月20日（月）17時までに、17ページの志望学部等の入試担当へご相談ください。</p>
	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で、日本語を使用して記入してください。記入については、「自己推薦書記入上の注意」を参照してください。            ただし、歯学部を志望する方は、志望理由のみパソコン等を使用して記入してもかまいません。            ※印刷をする際は、片面で印刷してください。  <b>【URL】</b>：<a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
⑥履 歴 書 (医学部医学科のみ)	<p>ホームページ掲載の様式に、入学志願者本人が自筆（黒のボールペン）で記入してください。            ※<u>医学部医学科の入学志願者のみ</u>提出してください。  <b>【URL】</b>：<a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>
⑦評 価 書	<p>ホームページ掲載の様式に、在籍する又は出身学校の学校長、進路指導担当者又は履修した日本語の担当教員が記入（パソコン等で作成したものでも可）してください。記入については、「評価書記入上の注意」を参照してください。            ※印刷をする際は、片面で印刷してください。  <b>【URL】</b>：<a href="https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html">https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html</a></p>

<p>⑧受験許可書 (該当者のみ)</p>	<p>現在大学に在籍している方は、在籍する大学の学長又は学部長の発行する「受験許可書(様式任意)」を提出してください。 なお、「受験許可書」が発行されない場合は、入学志願者本人がその旨の文書(様式任意)を作成の上、提出してください。</p>
---------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(7) 個人情報の利用目的

出願書類等及びこれらに記載・貼付されている個人情報並びに入学試験成績の個人情報は、入学者選抜に関する業務に使用します。

なお、これらの個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究の資料としても利用します。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

また、次の個人情報は、入学者選抜以外の業務、システム等でも利用します。

- ・入学者の氏名、生年月日、性別、出願資格、入学学部・学科等の個人情報を、本学の学務情報システムで利用します。なお、入学者のうち、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者については、入学試験成績の個人情報を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。
- ・合格者の氏名、生年月日、性別の個人情報を、本学の授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムで利用します。
- ・入学志願者のうち、女子寮入寮志願者のみ、合否結果の個人情報を、女子寮入寮の選考対象者の把握に利用します。

## 5 受験票のダウンロード

- (1) 受験票は、8月募集：2022年8月3日(水)、10月募集：2022年10月20日(木)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、受験票をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、8月募集の受験者は2022年8月4日(木)以降、10月募集の受験者は2022年10月21日(金)以降に受験票のダウンロードができますので以下を参照して受験票をダウンロードし、印刷してください。ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合、学務部入試課へ連絡してください。

連絡先：岡山大学学務部入試課【電話 (086)251-7192～7194】

(注) ドメイン設定において、「@e-apply.jp」及び「@adm.okayama-u.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

【STEP 1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ以下のとおり受験票ダウンロード通知メールを送信します。



**no-reply@e-apply.jp**  
岡山大学 出願手続 受験票印刷可能メール

【e-apply インターネット出願サイト】  
岡山大学 出願手続 受験票印刷可能メール

\*\*\*\*\*  
このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから、受験票を印刷してください。  
<https://e-apply.jp/ds/okayama-u/public/login>

■受付番号  
123456789012  
※受験番号ではありません。

■注意

- 試験当日は、印刷した受験票を持参してください。
- スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。
- 本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

\*\*\*\*\*

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。  
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

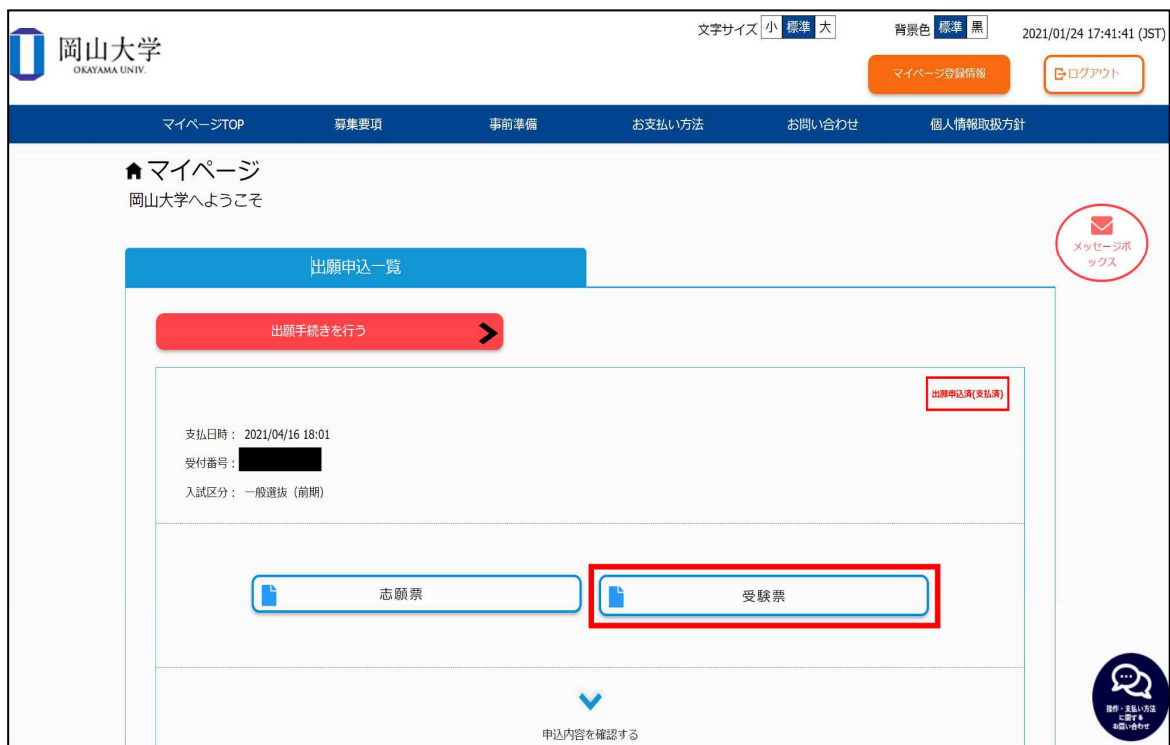
\*\*\*\*\*

【STEP 2】受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページにログインします。マイページにログインするにはマイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

なお、受験票ダウンロード通知メールが届かない場合であっても、出願が受理されていれば、インターネット出願のページ (https://e-apply.jp/ds/okayama-u/) からマイページにログインすることで、受験票のダウンロードができます。



【STEP 3】ログイン後、マイページより受験票（PDF）をダウンロードし、カラー印刷して、試験当日に持参してください。



(注1) 「受験票」のリンクは、受験票ダウンロードができる状態になると表示されます。

(注2) 受験票は、試験当日及び入学手続きの際に必要なため、大切に保管しておいてください。

## 6 入学者選抜方法等

### (1) 選抜方法

- ① 文学部, 法学部, 経済学部, 理学部, 薬学部創薬科学科, 農学部  
書類審査(成績評価証明書, 自己推薦書, 評価書)のみで行います。

(配点基準)

区 分		書類審査			合計
		成績評価証明書	自己推薦書	評価書	
文学部	人文学科	200			200
法学部	法学科(昼間コース)				
経済学部	経済学科(昼間コース)				
理学部	数学科				
	物理学科				
	化学科				
	生物学科				
	地球科学科				
薬学部	創薬科学科				
農学部	総合農業科学科				

- ② 教育学部, 医学部, 歯学部, 薬学部薬学科, 工学部  
面接の結果及び書類審査(成績評価証明書, 自己推薦書, 評価書)を総合して行います。

(配点基準)

区 分		書類審査			面接	合計
		成績評価証明書	自己推薦書	評価書		
教育学部	学校教育教員養成課程		200		300	500
	養護教諭養成課程					
医学部	医学科		200		30	230
	保健学科	看護学専攻				
		放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻				
歯学部	歯学科		200		200	400
薬学部	薬学科		200		※	200
工学部	工学科	機械システム系	200		可・否	200 (可・否)
		環境・社会基盤系				
		情報・電気・数理データ サイエンス系				
		化学・生命系				

※ 医学部医学科については、IBの成績評価の合計点(45点満点)が39点以上の者を選考の対象とします。

なお、IBの成績評価の合計点(45点満点)にIB単科履修コースによる日本語の点数は含めません。

※ 薬学部については、IBの成績評価の合計点(45点満点)が32点以上の者を選考の対象とします。なお、日本語をIB単科履修コースにより取得している者は以下の通り取り扱いします。

- i. 日本語で履修している科目(DPコース修了証)の評価は必ず採用する。
- ii. 言語A, Bのいずれか一方を英語で履修している場合は英語で履修している科目の評価を採用する。言語A, Bのいずれも英語で履修している場合は評価の高い方を採用する。

※ 薬学部薬学科については、面接は総合判定の資料とし、評価によっては書類審査等の評価結果に関わらず不合格となることがあります。



(2) 試験日程

【 8月募集 】

学部・学科・課程・専攻・系等		試験日	時間	
医学部	医学科	2022年8月26日(金)	9時00分～	
工学部	工学科			機械システム系
				環境・社会基盤系
				情報・電気・数理 データサイエンス系
				化学・生命系

【 10月募集 】

学部・学科・課程・専攻・系等		試験日	時間	
教育学部	学校教育教員養成課程		2022年12月3日(土)	9時00分～
	養護教諭養成課程			
医学部	医学科			
	保健学科	看護学専攻		
		放射線技術科学専攻		
検査技術科学専攻				
歯学部	歯学科			
薬学部	薬学科			
工学部	工学科	機械システム系		
		環境・社会基盤系		
		情報・電気・数理 データサイエンス系		
		化学・生命系		

(3) 試験場

学部・学科・課程・専攻・系等		試験場	
教育学部	学校教育教員養成課程	教育学部 (津島キャンパス)	
	養護教諭養成課程		
医学部	医学科	医学部医学科 (鹿田キャンパス)	
	保健学科	医学部保健学科 (鹿田キャンパス)	
			看護学専攻
			放射線技術科学専攻
検査技術科学専攻			
歯学部	歯学科	歯学部 (鹿田キャンパス)	
薬学部	薬学科	薬学部 (津島キャンパス)	
工学部	工学科	機械システム系	工学部 (津島キャンパス)
		環境・社会基盤系	
		情報・電気・数理 データサイエンス系	
		化学・生命系	

## 7 合格者発表

【 8月募集 】

2022年 9月 8日(木) 13時00分の予定

【 10月募集 】

2023年 2月10日(金) 10時00分の予定

(1) 合格者発表

### <8月募集>

岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には、合格通知書及び「入学案内(抜粋版)」を本人あてに発送します。(入学後の手続に関する詳細は、2022年12月19日(月)に発送する「入学案内」により、入学手続者に別途お知らせします。)

〔注意〕

2022年5月IB試験受験者は、IB試験を受験の際、試験結果をIBIS(International Baccalaureate Information System)を通じて本学が閲覧できるように登録してください。

また、国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し(コピー)」を2022年8月25日(木)までに17ページの志望学部等の入試担当へ提出してください。提出期限までに提出することが困難な場合は、2022年8月25日(木)17時までに、17ページの志望学部等の入試担当へご相談ください。

### <10月募集>

岡山大学ホームページに合格者の受験番号を発表し、同日付けで、合格者には、合格通知書及び「入学案内」を本人あてに発送します。

〔注意〕

2022年11月IB試験受験予定者は、IB試験を受験の際、試験結果をIBIS(International Baccalaureate Information System)を通じて本学が閲覧できるように登録してください。

また、国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し(コピー)」を2023年2月20日(月)までに17ページの志望学部等の入試担当へ提出してください。提出期限までに提出することが困難な場合は、2023年2月20日(月)17時までに、17ページの志望学部等の入試担当へご相談ください。

- (a) 発表直後は、サーバへのアクセスが集中し、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。
- (b) ホームページへの掲載期間は、8月募集については、2022年9月8日(木)から2022年9月15日(木)17時00分までとし、10月募集については、2023年2月10日(金)から2023年2月17日(金)17時00分とします。
- (c) 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

## 8 入学手続

合格者は次の事項に十分注意して、入学手続を完了してください。

### (1) 入学手続期限

#### 【 8月募集 】

2022年9月22日（木） 17時00分までに必着（郵送）

#### 【 10月募集 】

2023年2月20日（月） 17時00分までに必着（郵送）

### (2) 入学手続方法

入学手続に関する詳細は、【 8月募集 】2022年9月8日（木）に発送する「入学案内（抜粋版）」、【 10月募集 】2023年2月10日（金）に発送する「入学案内」により、合格者に別途お知らせします。

### (3) 入学手続に必要なもの

① 岡山大学受験票

② 大学入学共通テスト受験票の写し（受験番号等が鮮明に確認できるもの。ただし、大学入学共通テストに出願している者のみ提出。）

③ 入学料 282,000円（予定額）

（注）1 入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。

2 入学料は、「入学案内」はさみ込みの「入学料振込用紙」により、金融機関（ゆうちょ銀行又は郵便局を含みます。）窓口からの振込（ATMは利用しないでください。）による納入となります（振込手数料が別に必要）。

※ 海外送金を希望される場合は、学務部入試課【dce7193@adm.okayama-u.ac.jp】までメールでお問い合わせください。

④ 上記以外の本学所定のもの

### (4) 留意事項

① 入学料の振込のみでは、入学手続を行ったことにはなりません。

② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する方は、36ページの「16 学生生活等」を参照してください。

③ 国際バカロレア選抜に合格したが、入学手続をしない方、あるいは入学手続を完了した方が特別な事情により入学を辞退する場合は、8月募集受験者は2022年9月22日（木）17時まで、10月募集受験者は2023年2月20日（月）17時まで、「国際バカロレア選抜入学辞退願」（様式任意。受験番号、合格学部等・学科（課程）・専攻（コース・系）名、日付及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で、本人が署名・押印したもの）を岡山大学長あて提出し、許可された場合に限り、入学辞退を認めます。

「国際バカロレア選抜入学辞退願」送付先

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部入試課

### 感染予防について

医学部（医学科、保健学科）及び歯学部では、入学当初より病院見学・実習があります。自身の感染、あるいは、自身から患者（特に免疫能が低下した患者）への感染を防ぐために感染対策が必要であり、入学前に予防接種を義務化しています。麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）の4種類のウイルス疾患について、ワクチン接種歴（2回の接種が必要）が不足している場合、入学までに必要な予防接種を済ませるようお願いいたします。予防接種の記録は大切に保管しておいてください。

詳細な案内文は、合格通知書とともに送付します。

## 9 入学前教育

入学前教育を希望者に対し実施します。詳細は、合格者に別途お知らせします。

## 10 国際バカロレア選抜に合格しなかった場合の取扱い

国際バカロレア選抜に合格しなかった場合で、本学及び他の国公立大学の一般選抜の受験を希望する方は、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、前期日程グループ及び後期日程グループに属さない大学・学部への出願は特に妨げません。

ただし、出願する場合は、改めて入学検定料が必要となります。

出願に当たっては、各大学・学部等により、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等が異なる場合がありますので、特に注意してください。

本学に出願する場合は、別途「2023年度一般選抜（前期日程）学生募集要項」をホームページに掲載（<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>）（11月上旬公表予定）しますので、それにより、所定の出願書類等を、学生募集要項に記載の出願期間内に提出してください。

## 11 学部等別入試担当

学部等	担当	住所	電話	備考
文学部	文学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7370 +81-86-251-7370	問い合わせ時間 9時00分～ 17時00分
教育学部	教育学系事務部教務学生グループ	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7605 +81-86-251-7605	
法学部 法学科(昼間コース)	法学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7363 7364 +81-86-251-7363	
経済学部 経済学科(昼間コース)	経済学部担当 (社会文化科学研究科等学部教務学生グループ)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7365 +81-86-251-7365	
理学部	理学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-7778 +81-86-251-7778	
医学部 医学科	医学部医学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-7020 +81-86-235-7020	
医学部 保健学科	医学部保健学科担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-7984 +81-86-235-7984	
歯学部	歯学部担当 (医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ)	〒700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1	(086) 235-6627 +81-86-235-6627	
薬学部	薬学部教務学生担当 (医歯薬学総合研究科等薬学系事務室)	〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1	(086) 251-7923 +81-86-251-7923	
工学部	工学部担当 (自然系研究科等事務部学務課)	〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1	(086) 251-8020 +81-86-251-8020	
農学部	農学部事務室教務学生担当 (自然系研究科等事務部)	〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1	(086) 251-8286 +81-86-251-8286	

## 12 WEB出願の流れ

### Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



#### STEP 1 事前準備

1



インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。  
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



#### STEP 2 Web出願サイトにアクセス

2



Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/okayama-u/>  
または、  
大学ホームページ ▶ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>  
からアクセス



#### STEP 3 マイページの登録

3



画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。  
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ① 初めて登録する方はマイページ登録 からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って仮登録メールを送信 をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面からログインページへ をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にてログイン をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して次へ をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認してこの内容で登録する をクリックしてください。

⑨登録完了となります。  
マイページへ  
をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。  
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

## STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の  
**出願手続きを行う** ボタン  
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

④顔写真のアップロード  
**写真選択へ** ボタンをクリックし  
写真を選択します。

⑤個人情報(氏名・住所等)の  
入力

⑥出願内容の確認

⑦申込登録完了  
**引き続き支払う** ボタンを  
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑨出願に必要な書類PDF  
(イメージ)  
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合		ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合	
払込票番号 メモ(13桁)		お客様番号 メモ(11桁)	
		確認番号 メモ(6桁)	
デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合		収納機関番号 (5桁)	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。  
**受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。**

**!** 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。  
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。



STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

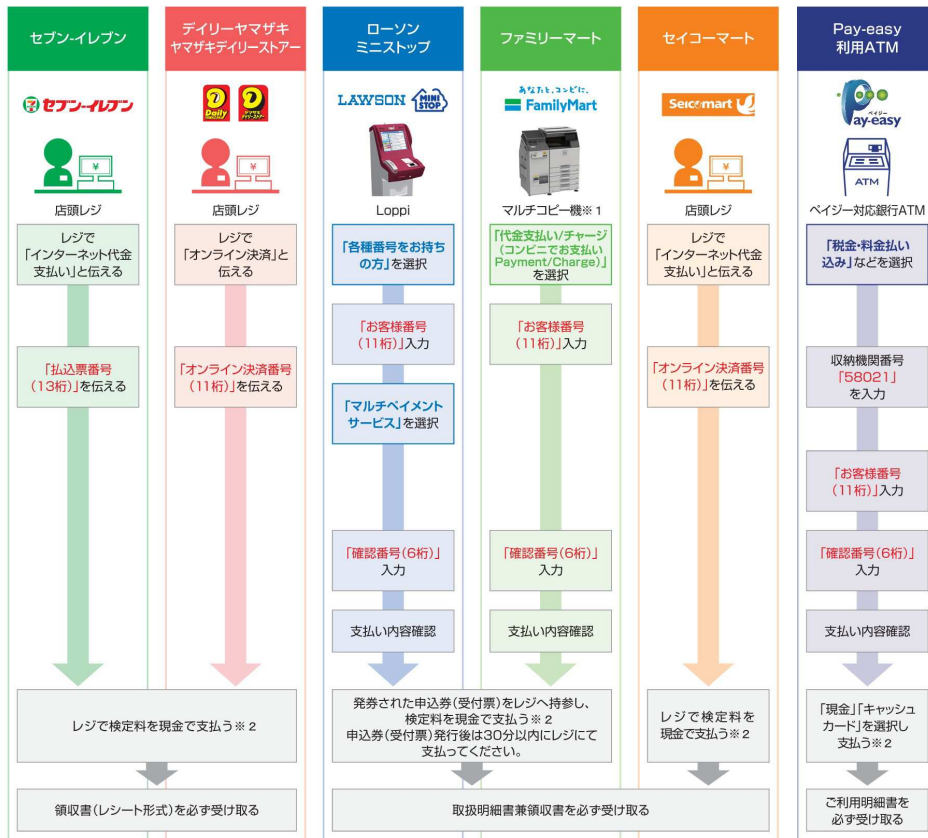
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※1: 店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。  
 ※2: ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

**STEP 6**

## 必要書類の郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。＊出願締切日は各募集要項を参照してください。

必要書類は6～8ページを参照して準備してください。

出願書類の郵送先は各募集要項を参照してください。

出願書類提出用封筒宛名シート  
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)  
封筒に貼り付けて作成

■出願書類  
1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

＊いったん受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

## 〈出願完了〉

**出願時の注意点** 出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

**STEP 7**

## 受験票・写真票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

＊受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

(注) 1 送付された願書等が本学に到着した後に、到着した旨の連絡はいたしません。また、配達されているかを確認する場合は、「郵便追跡サービス」をご利用ください。

【URL : <https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/>】

2 マイページ登録の際に使用したメールアドレスは、入試情報の開示(23ページ「14 入試情報の開示」を確認してください。)で必要になります。必ず次年度以降も使用できるメールアドレスで登録してください。

## 13 受験生宿泊申込

受験に際して、ホテル・旅館等への宿泊を希望する場合は、『2023年度岡山大学受験宿泊・サポート案内』（以下URL参照）をご覧ください。

### 【お問い合わせ先】

〒700-8530 岡山市北区津島中2丁目1-1

岡山大学生活協同組合 受験宿泊係

電話 086-256-4130 , TEL +81-86-256-4130

(10:00~17:00 土・日・祝日は休み)

URL <https://vsign.jp/okadai/hotel>

## 14 入試情報の開示

2023年度入試の入試情報開示を希望する方には、ホームページ掲載の『入試情報の開示について』により、2023年5月1日(月)～5月31日(水)の間に開示します。

(注1) 入試情報の開示には、マイページ登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

(注2) 一部の教科(科目)でも受験しなかった者、一次選考において不合格であった者及び選考を辞退した者は、入試情報開示の対象となりません。

### 〔問い合わせ先〕

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学学務部入試課(大学会館1階)

電話 (086)251-7067, 7192～7194, TEL +81-86-251-7194

【URL】<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/kaiji01.html>

### 麻しん(はしか)・インフルエンザ等に注意

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症で、発熱、咳、鼻水といった風邪症状の後に発しんと高熱が現れ、脳炎などを併発して重症化することもあります。非常に感染力が強く、予防には生後1歳以降に2回のワクチン接種が必要です。まだの場合は医療機関に相談の上、必要な回数のワクチン接種を受けてください。

インフルエンザも感染力が非常に強く、ワクチン接種は予防手段の一つです。

その他、水痘(水ぼうそう)、風しん、流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふく風邪)もワクチン接種で予防可能な感染症であり、麻しんと同様に2回の接種が必要です。特に、入学後に病院実習が予定されている医・歯学部、薬学部薬学科、教育学部養護教諭養成課程を受験される方は、あらかじめ予防接種を受けて記録を保存しておいてください。

以上のワクチン接種を終えられた方には、加えて髄膜炎菌ワクチンの接種をお勧めします。特に、寮や合宿など集団生活を予定されている方にはお勧めです。(※これらワクチン接種は全て自費となります。)

岡山大学を受験するに当たっては、手洗い・消毒にマスク着用の励行などの基本的な感染症対策に留意してください。また、新型コロナワクチンの接種は任意ですが、ワクチンについて正しく理解した上で、一人でも多くの方にワクチンを接種してもらいたいと思います。

### 詐欺まがいの行為に注意

例年、岡山大学試験場及び岡山駅周辺において本学職員を装うなどして、受験者に『合否連絡をする』、『緊急時に自宅に連絡する』などと言葉巧みに近寄り、受験番号・氏名・住所・電話番号などを記入させ、現金を要求する行為が発生しています。

**試験当日、本学職員が以上の行為をすることは一切ありません。**

不審者を見たり、声をかけられたりしたら、本学職員(『岡山大学』の腕章着用)まで連絡してください。

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験当日は不織布マスクの着用(鼻と口の両方を確実に覆うこと)をお願いします。やむを得ず不織布マスクを着用できない方は、事前に岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までお知らせください。

試験場に入る際には、試験場入口等に設置しているアルコール消毒液での手指消毒にご協力ください。  
また、試験の7日程度前から、毎朝必ず検温の上、体調の変化の有無を確認してください。試験当日に、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合は、岡山大学学務部入試課(086-251-7192～7194)までご相談ください。

## 15 アドミッション・ポリシー等

(URL <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/undergraduate.html>)

### 〔岡山大学ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）〕

岡山大学では、各学部所定の期間在学し、所属学部の定める授業科目を履修して、所定の単位数を取得し、以下の学士力を基本的に修得した学生に学位を授与する。

#### **人間性に富む豊かな教養【教養】**

世界の多様な課題に対して関心を持ち、主体的な課題解決に向けての論理的思考力・判断力・創造力を有し、先人の足跡に学び、人間性や倫理観に裏打ちされた豊かな教養を身につけている。

#### **目的につながる専門性【専門性】**

専門的学識と時代を担う技術を身につけているとともに、それらと自然・社会とのつながりを意識し、持続可能な社会の実現に貢献できる。

#### **効果的に活用できる情報力【情報力】**

必要に応じて自ら情報を収集・分析し、正しく活用できる能力を有するとともに、効果的に情報発信できる。

#### **時代と社会をリードする行動力【行動力】**

多様性や包摂性といった共生・共創のための国際感覚とともに、社会生活に求められるコミュニケーション能力を有し、持続可能な社会の実現に向けて、的確に行動できる。

#### **生涯にわたる自己実現力【自己実現力】**

自立した個人として能力や強みを発揮し、生涯にわたって自分と他者または社会とのつながりの中で調和を保ちつつ、人類全体の発展に貢献できる。

### 〔岡山大学カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）〕

岡山大学は、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、世界の多様な課題に取り組むことのできる人材を育成するため、教養教育科目および専門教育科目を提供しています。

教養教育科目は、全学部の学生が共通に受ける授業と位置付け、学生自身の専門に偏ることのないよう、幅広い学問領域の科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。また、専門教育科目は、学生が属する学部・学科等に特有の授業内容で構成され、各学部・学科等の教育目的に則した科目群の履修を求めるカリキュラムを設定しています。これら教養教育科目ならびに専門教育科目を体系化したカリキュラムを編成し、学生に提供します。

また、『人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築』という本学の目的を踏まえ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成を意識した学修方法・学修過程、学修成果の評価に取り組んでいます。

### 〔岡山大学アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）〕

#### **教育内容・特色**

岡山大学は社会に開かれた大学として、質の高い教育と先導的な研究を実践し、「高度な知の創成と的確な知の継承」を実現するための中核的な役割を担っています。

教養教育科目および専門教育科目を体系化したカリキュラムの形で学生に提供することにより、本学のディプロマ・ポリシーに掲げる学士力（人間性に富む豊かな教養、目的につながる専門性、効果的に活用できる情報力、時代と社会をリードする行動力、生涯にわたる自己実現力）を備え、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

#### **求める人材**

岡山大学は、本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

## 入学者選抜の基本方針

各学部学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

### 〔各学部のアドミッション・ポリシー等（国際バカロレア選抜で求める学生像）〕

#### 〔文学部〕

##### 教育内容・特色

人文学科1学科制のもとで、「哲学・芸術学」「地理学・社会学・文化人類学・社会文化学」「心理学」「歴史学・考古学」「言語文化学」の5つの教育分野を設け、幅広い学習を保証しています。1年次生は「人文学の基礎」を含む教養教育科目に加え、「人文学入門演習」「人文学の論点」などの専門教育科目を履修することを通して、人文学のエッセンスを学ぶとともに、専門分野の決定に結びつけていきます。2年次以降の学生は、主専攻プログラムを通じて「人文学概説」で各分野の学問の体系的な知識を身につけ、「人文学講義」で研究の最先端の成果を学びます。また「実践演習」「課題演習」では、研究方法に関する指導を受けながら、学びの集大成としての卒業論文に取り組みます。分野の枠を超えたテーマを扱う総合人文学プログラムの修得を推奨するとともに、資格取得のための心理職養成プログラムや学芸員養成プログラム、留学を目指す外国語習得・留学プログラム、さらには、専門性の高い研究指導を行う研究力養成プログラムを通じて豊かな経験と感性を育み、人間の築き上げた文化に対する理解を深めます。そして、複雑で多様な現代社会を生き抜くために必要な思考力と表現力を身につけ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

##### 求める人材

文学部人文学科では、高校で履修した基礎的な知識を備え、課題を発見し解決していく意欲と能力をもち、論理的な思考とそれを的確に表現する力量を備えている人を求めます。入学後は次のような人材に成長できる人を求めています。

1. 哲学・倫理・芸術に関心をもち、幅広く本や芸術作品に親しんでいる人
2. 心や行動、社会や文化、それらと自然環境との関係や地域性に関心をもち、自ら情報を収集して、データに基づいた議論に取り組める人
3. 日本と世界の歴史や異文化に関心があり、斬新な発想と論理的な思考で、過去と現代のつながりを学ぼうとする意欲のある人
4. 言葉そのものの仕組みや歴史、言葉の多様性と普遍性、地域・社会・文化と言葉の関係などに関心や問題意識があり、それらについて科学的に研究する方法を学びたいと思っている人
5. 言葉と文化に対する感性を養いつつ、人間および世界について問うことで、現代社会と積極的に関わろうとする意欲をもつ人
6. 地域・世界のあり方を把握し、持続可能な社会を実現することに強い意欲を持つ人

入学後の学修のため、特に以下の教科の内容を修得していることが望まれます。

【国語、外国語、地理歴史、公民】

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書及び評価書により、人文学を学ぶ上で重要な基礎学力、自己表現力及び学習意欲を総合的に評価します。

#### 〔教育学部〕

##### 教育内容・特色

教育学部の使命は、高度な教育実践力を身につけた教師を育成するとともに、教育研究の発展に寄与することです。

教育学部は、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教諭、養護教諭を目指す学生を育てています。教師には幅広い教養と専門性が求められます。そのために、人文科学、社会科学、自然科学、医学などを教育の視点から学ぶとともに、教育実習等を通して教育実践力を身につけることができます。

##### 求める人材

1. 基礎的な学力を持ち、学校教育への関心と理解そして熱意がある人
2. 学ぶことの楽しさを伝えることに意欲のある人
3. 子供の発育発達と心身の健康について学び、豊かな感性を育みたい人
4. 子供たちと一緒に活動することが好きな人
5. 多様な人々と連携・協働しながら地域社会に貢献していく意欲がある人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では授業に意欲的に取り組んでください。学習内容を習得するだけでなく、その楽しさを発見してください。良い教師とは、学ぶことの楽しさを伝えることができる人です。子供の学びと発達、心身の健康、教育をめぐる社会の問題に興味をもって自分なりに考えたり、部活動やボランティアなどに積極的に参加したりするなど、幅広い経験を積んでください。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

面接及び書類審査（成績評価証明書、自己推薦書、評価書）を行い、グローバルスタンダードに基づく基礎学力、日本の学校教育の場で活躍したいという意欲や姿勢、これまでの学習や活動体験に基づいた専門分野への関心と理解及び優れた国際感覚について評価します。

## 〔法学部〕

### 教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

### 求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

### 入学者選抜の基本方針

法学部での学習にあたっては、世界への関心を持つと同時に、自分の考え方とは異なる考え方を含めて様々な考え方について、思いつきや感覚的な判断に終始するのではなく、理論的に検討しつつ再構成してゆく作業を着実に進めることが求められます。こうした資質があるかどうかは、高校までの学習を着実に積み上げてきた結果としての学力を基本にして判断されます。

## 法学部 法学科(昼間コース)

### 教育内容・特色

持続可能な社会の実現に向けて、現実社会で生起する諸課題に対して柔軟かつ適切な判断を行うため、法学および政治学を学ぶことを通して、以下の能力の発展・向上を目指します。

1. それぞれの法分野について基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に課題を解決できる法的思考能力（リーガル・マインド）
2. 政治や社会について多角的な視点から理解し、現代社会に生起する諸課題を自ら発見し解決しようとする意欲と能力
3. 国際社会に関する理解をもち、グローバル化・情報化する社会で活躍できるコミュニケーション能力と情報活用能力

### 求める人材

高校までの学習を通じて形成された学力を重視しつつ、以下のような資質をもった学生を求めます。

1. 社会に対する広範な関心を持ち、幅広い視点から柔軟にものごとを考えようとする人
2. 自ら課題を発見し、ねばり強く考え、自ら判断していこうとする人
3. 持続可能な社会の実現といった世界の動きに関心があり、グローバルな視点をもって活躍したいという意欲のある人

また、将来の職業との関係では、裁判官、検察官、弁護士などの法律専門職や公務員、民間企業などで活躍することを志望する学生を歓迎します。

入学後の学修のため、国語・外国語の2教科を中心に読解力、思考力、表現力を養い、まんべんなく基礎学力を積み上げ、着実に学習する態度を身につけていることが望まれます。

### 入学者選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 〔経済学部〕

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする演習・研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成しています。

経済学部には昼間コースと夜間主コースがあり、それぞれのコースに特色を持ったカリキュラムが用意されています。

### 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台上で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切に、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身につけるこ

とに強い意欲を持つ人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

## 入学者選抜の基本方針

昼間コースのアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 経済学部 経済学科(昼間コース)

### 教育内容・特色

経済学・経営学・会計学の専門知識と分析力を身に付けるための講義科目に加え、アクティブ・ラーニング（AL；学生自ら積極的に参加する授業形態）を中心とする基礎研究・卒業研究等の少人数・双方向型科目群が用意されています。

専門教育は、経済学・経営学・会計学の学問分野を分類した5つの専門科目群に、アクティブ・ラーニング主体の実践型科目群、外部講師による社会連携型科目群等を加えた合計8つの科目群（ユニット）から成り、それらの組合せに応じて5つの大科目群（モジュール）が構成されます。同一モジュール内の科目を履修（系統履修）していくと領域内の専門性を高めることができ、複数のモジュールに跨って履修（横断履修）すると専門知識を体系的に広げていくことができます。具体的なモジュールとして、経済分析モジュール、政策モジュール、国際比較モジュール、組織経営モジュール、会計学モジュールがあります。学生は、自分が将来就きたい仕事を早くから意識して、細やかな履修指導を受けつつ、モジュールやユニットを適切に選択し履修することによって、自らの関心や進路に合致した専門的知識・能力を身につけ、それをさらに高め広げていくことができます。これらの特色ある教育内容により、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。

### 求める人材

経済学部は、以下のような学生がそれぞれの個性を生かしながら学び、将来の進路・目標を考えてゆくことを期待します。

1. 経済問題・社会問題・持続可能な社会の実現に関心がある人
2. 論理的に考えること、もしくは数学を用いた分析が好きな人
3. 発言や行動が積極的で、民間企業、官公庁、NGOやNPO等の組織の中でリーダー的な役割を果たしたいと望む人
4. 英語をはじめとした外国語を駆使して、国際的な舞台で活躍したいと希望する人
5. 弱者にたいする思いやりと社会における公正を大切にして、人々のために働く情熱を持った人
6. 本学部での主体的な学修を通じて、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人

なお、入学後の学修のため、入試方法に関わりなく、国語・数学・外国語の各教科科目に関しては、高等学校卒業レベルの基礎学力を有していることが求められます。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書・自己推薦書・評価書を通して、経済学部における学修に必要な基礎学力と自己表現力・意欲を評価します。

## 【理学部】

### 教育内容・特色

理学部は、数学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科の5学科に加え、臨海実験所、界面科学研究施設の2附属施設から構成されています。理学部では、4年一貫の少人数教育を採用しています。1年次では教養科目を学びつつ、各学科で基礎的な専門科目を学びます。2・3年次では研究活動に関連する専門科目を学び、4年次で特定のテーマに沿った課題研究（卒業研究）やセミナーなどを通じて専門知識を究めます。これらの教育を通じて、物事や身のまわりのさまざまな事象の本質をつかみ、論理的に思考できる能力を養成します。

### 求める人材

理学部では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 自然科学の基礎を学び、その知識や能力を社会で活かしたいと考える人
2. 自然現象を原理や法則から理解したいと考える人
3. 真理探究への情熱をもっている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

1. 自然科学の幅広い分野の基礎知識を修得し、広い視野と柔軟な研究能力を身につけ、独創的な研究を推進できる能力
2. 修得した専門分野の知識を活用する能力を持ち、自らが新しい分野に積極的に挑戦できる能力
3. 幅広い教養と英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバル化が進むこれからの世界で活躍し、広く国際社会に貢献できる能力

入学後の学修のため、各学科が定める科目の内容を修得していることが望まれます。各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。



## 理学部 数学科

### 教育内容・特色

数学科では、数や空間をはじめとする現代数学の諸概念と、それらの調和があやなす美しい理論の体系を学びます。基礎から無理なく学べる独自のカリキュラムを設け、コンピュータを用いた情報関連科目の教育にも力を入れています。

1 学年 20 余名の仲間とともに 4 年間学ぶ中で生まれる親密な雰囲気と、約 15 名の教員によるきめ細かな指導も本学科で学ぶ大きなメリットです。数学の学習を通して得られる柔軟な発想力や論理的思考力は、情報化され激しく変化する現代社会を生きて行く上でも、心強い味方となるでしょう。

### 求める人材

数学科では、学力の 3 要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 大学において数学を学ぶための基礎学力を備えている人
2. 数学に対するセンスと愛情を持っている人
3. 自らの考えを論理的に表現できる人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる 5 つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・確かな基礎学力のもとに筋道を立てて問題解決にあたる能力
- ・自ら必要な文献および資料を収集し効果的に活用する能力
- ・自分の考えをわかりやすく伝えるコミュニケーション能力
- ・他者の立場を尊重し自らを省みる謙虚さをもって行動する能力

入学後の学修のため、数学科では以下の科目（理科については 2 科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語（英語）：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

### 入学者選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通じて、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 理学部 物理学科

### 教育内容・特色

物理学科では素粒子・宇宙物理学から物質科学まで多岐にわたり、自然界の基本法則を探究する研究が行われています。

1, 2 年では、力学・電磁気学・熱力学・量子力学といった基本的な物理学の基礎を勉強します。3 年次にはより専門的な相対論・素粒子物理・超伝導・磁性の授業が始まり、4 年次には、各研究室に所属し、世界最先端の科学に触れ、卒業研究を行います。さらに高度な研究は大学院で行われます。研究手段は理論・実験があり、これらの中で各自学生が主体的に興味ある研究分野を見つけ、物理学の研究を行います。

### 求める人材

物理学科では、学力の 3 要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 自然科学の基礎としての理科（物理）を学び、研究し、社会で活かしたいと考える人
2. 基本法則から自然現象を理解し、説明したいと考える人
3. 知識を発展させ、実際に使ってみたいと考える人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる 5 つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・物理に関する知識を修得し、科学的知識を通じて論理的に考え判断することができる能力
- ・問題発見とその解決、新しい現象や考え方の探求により広く社会に貢献できる能力

物理学の研究では、学力・知識だけでなく、自然界の基本原則と法則の探求に対する好奇心と情熱、そして、日々の努力が重要です。共に物理学の探求について語り合える熱意ある学生達が集まることを期待します。

入学後の学修のため、物理学科では、以下の科目（理科については物理を含む 2 科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語（英語）：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

### 入学者選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

大学における教養教育を受けるために必要な基礎学力と幅広い知識に加え、物理学の専門教育を受ける上で必要な基礎学力と学習意欲を持つ人を選抜します。成績評価書・自己推薦書・評価書を通じた書類審査により、基礎学力・自己表現力・学習意欲を評価します。

## 理学部 化学科

### 教育内容・特色

理学部化学科は、広い視野・論理的な思考力・科学的モラル・高い研究能力・行動力と国際性を身につけ、自然科学、特に物質に関する専門知識をいかして、新しい分野に積極的に挑戦できる研究者や、教育を含めた社会の諸分野で活躍できる人材の育成を目的としています。このため、物質の構造・物性・反応性をミクロとマクロの視点から多面的に理解することができるよう、充実した化学関連分野の講義と実験を通じ、広範な化学の領域を体系的に学びます。また、自然科学のみならず社会科学や地球規模の諸問題も理解し、人類の持続的発展に貢献できるように、多彩な教養教育科目および自然科学関連基礎科目も選択し勉強します。さらに、分子や分子集合体の幾何学のおよび電子的構造の解析、物質の構造と物性および反応性との相関の分子レベルでの解明、高機能性や生理活性を有する新物質の創製などをめざす最先端の研究を課題研究として自ら実施することで、社会の要請に応える高度な専門知識と実践的な技術の獲得を目指します。

### 求める人材

化学の知識は長い間の人類の英知の結晶であることを理解し、広く社会に貢献できる専門性の高い確かな実力を身につけた人材を養成するため、化学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 化学および関連分野の基礎的事項を修得し、それらを体系的に組み立てながら科学の未踏分野に挑み、その解明に貢献しようとする人
2. 新規な機能をもつ物質の創製や新しい化学的手法に基づいて、地球温暖化・環境・エネルギー資源など人類が直面している問題の解決に意欲をもつ人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・豊かな教養と専門知識に基づき問題に取り組む能力
- ・物質の性質を科学的・論理的に理解し、活用する能力
- ・化学に関する専門知識を活かして生涯に亘って社会に貢献する能力

また、化学および自然科学の研究では、学力・知識だけでなく、自然の仕組みや基本法則の探求に対する好奇心と情熱、そして日々の努力が重要です。熱意を持って未知の課題に取り組める人が集まることを期待しています。

入学後の学修のため、化学科では、以下の科目（理科については化学を含む2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

### 入学者選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書により書類審査を行い、国際感覚に優れ、学生生活でグループのリーダーとして活躍できる人や、コミュニケーション能力、問題解決能力、論理的思考力に優れた人を選抜します。特に、化学を学ぶための基礎学力と意欲の高さ、自己表現力を評価します。

## 理学部 生物学科

### 教育内容・特色

生物学科では、動物、植物、藻類、バクテリアなど様々な生物を材料に、生物学の様々な分野（分子、遺伝、細胞、光合成、遺伝子発現、発生、神経、内分泌、環境、進化など）で先端的な研究を行っている教員が教育を担当しています。1,2年次では、基礎生物学、細胞生物学、分子生物学、生化学などの生物学の基礎を勉強します。3年次ではこれらの科目をより高度化したものや演習・実習を行い、4年次では各研究室に所属し、学生が主体となって卒業課題研究を行います。卒業課題研究の内容を発展させ、高度化した研究は大学院で行われます。

生物学科の教育内容には次のような特色があります。

1年次から学生各自が興味を持つ研究分野の研究室を訪問し、3年次後半から研究室に仮配属し、早い段階から最先端の研究に触れることができます。

### 求める人材

生物学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 生物学に興味を持ち、積極的に生物に関する基礎知識を学び、様々な生命現象の本質を理解する意欲がある人
2. 個人が持つそれぞれの独創的な発想能力を活かして、研究を推進したいと思っている人
3. 生命科学研究の知識、解析技術や考え方を社会で活かしたいと考えている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・ものごとを広い視野で見る能力
- ・科学的・論理的に考え、判断する能力
- ・生物に関する専門知識を活かして社会に貢献する能力

生物学科では、生命現象の基本法則への探求に対する強い好奇心と情熱を持ち、努力を惜しまない学生が集まることを期待しています。入学後の学修のため、以下の科目（理科については2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 理学部 地球科学科

### 教育内容・特色

高校で地学を履修していなくても学べるようになっていきます。1,2年次は、地球科学の全般を網羅した偏りのないカリキュラムで、岩石圏科学、地球化学、地球物理学、大気科学、などの基礎を広く学びます。3年次になると、高度な内容の講義や実験・実習・演習科目が開講され、1,2年次に学んだ内容を基にして各分野を深く学びます。4年次は、研究室に配属して、教員の指導の下、課題研究をおこない、観測・実験―考察―報告という科学の方法論を身につけます。

### 求める人材

地球科学科では、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を意識しながら、高等学校等での学習により、以下のような意欲と能力を伸ばしてきた人を求めています。

1. 理科・数学の基礎的な学力があり、地球の歴史や地球の内外で起こる諸現象に強い関心を持っている人
2. 幅広く柔軟な思考ができ、問題の解決に意欲を持っている人

また、入学後にディプロマ・ポリシーに掲げる5つの学士力に基づく以下のような能力を身に付けられる人を求めています。

- ・自然現象を広い地球科学的視野で見る能力
- ・論理的な思考力と課題解決能力
- ・これらの能力を用いて社会の諸分野で活躍できる能力

地球科学科の授業には、野外での観察や観測、室内での実験、コンピュータシミュレーションなど、様々な実習・実験が含まれます。興味の範囲に壁を作らず、多様な課題に楽しんで取り組む学生の入学を期待します。

入学後の学修のため、地球科学科では、以下の科目（理科については2科目以上）の内容を修得していることが望まれます。

【数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B】

【物理：物理基礎、物理】、【化学：化学基礎、化学】、【生物：生物基礎、生物】、【地学：地学基礎、地学】

【外国語(英語)：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ】

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 〔医学部〕

### 教育内容・特色

医学部は、高度な教養、専門性、情報力、行動力および自己実現力を身につけて、未来の医療を担い医学をリードする医療人と医学・保健学研究者を育成します。医学は、人類の健康と福祉に貢献することを使命とします。従って、その育成には、医学に関する知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。わたしたちは「あなたのそばに先進医療」を原点理念とし、その実現に向けて特色ある教育を行っています（詳細は各学科の「教育内容・特色」を参照ください）。

### 求める人材

医学部では、未来の医療と医学を支える医療人および医学・保健学研究者にふさわしい人として、各学科・専攻で実施される専門教育の学修に必要な基礎学力と語学力、コミュニケーション能力を有し、医療人および医学・保健学研究者としての知的探究心と高い志を持ち、入学時点で相応した倫理観と豊かな人間性を備えた人を求めています。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です（詳細は各学科の「求める人材」を参照ください）。

## 入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 医学部 医学科

### 教育内容・特色

医師・医学研究者の育成には、科学知識と技術の修得とともに豊かな人間性の教育が強く求められます。医学科の使命は、「医の倫理に徹し、科学的思考法と高度の医学的知識を体得し、社会的信頼を得るに足る臨床医並びに医学研究者を養成し、もって人類の健康と福祉に貢献する」ことです。特色ある6年間の医学教育を経て、医学・医療の進歩、社会のニーズに対応して絶えず医療の質の向上に努め、生涯にわたり社会へ貢献できる、世界に通用する医療人を育成します。

### 求める人材

医学科では、将来の医学・医療の担い手として次のような人材を求めています。

1. 医師に必要な使命感、豊かな人間性、高い倫理観、コミュニケーション能力を持っている人
2. 医学・医療の進歩に対応するために必要な、幅広い基礎的学力と語学力、問題解決能力を持っている人
3. 知的探究心が強く、とくに生命科学に対して深い関心を持っている人

高等学校において、論理的思考力を身につけ、筋道の立った文章を書き、自然科学の基礎知識と思考方法を習得しておくことが必要です。入学後の学修のため、高等学校において修得していることが望まれる教科は、国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科です。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

国際バカロレア資格 (IB 最終成績評価 39/45 点以上) を有し、日本語 (言語 A で成績評価 4 以上又は、言語 B で成績評価 HL (HIGHER LEVEL) 6 以上)、理科 2 科目および数学 (所定の成績評価以上) を修得した者に対して、書類審査を行い、日本の高等学校卒業レベルの基礎学力および医学を学ぶ上で基盤となる科目への理解度を評価します。さらに面接を課し、将来の医学・医療の担い手としての適性を総合的に評価します。

## 医学部 保健学科

### 教育内容・特色

医学部保健学科には、看護学、放射線技術科学、検査技術科学の 3 つの専攻がありますが、3 専攻に共通して、ヘルスケアの専門家になるべく、医学を包含する保健学について、段階的・体系的・包括的に学び、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成しています。そのことを通して、次のような能力の発展・向上を目指します。

- ・人間性に富む医療のための豊かな教養を身につける能力
- ・様々な健康状態にある人々の健康推進のための専門性を習得する能力
- ・健康ニーズに応え、効果的に活用できる情報を発信する能力
- ・医療・保健に関するリーダーとして行動できる能力
- ・健康的な生活を生涯にわたり自己実現する能力

医学部保健学科の教育内容には次の特色があります。

4 年間かけて、医療従事者として最も重要な「チーム医療」の理念と実際を体得するための演習や、保健学に関する専門教育科目を多く履修し、各専攻の専門領域の基礎知識を学びます。さらに、本格的に附属病院等で臨地実習を受け、実習と平行して、指導教員毎に研究室に配属され、ゼミナール形式で、研究の基礎を学ぶとともに、教員の指導の下に卒業論文を完成させます。

最終的には、それぞれの専攻が目指す国家資格 (看護師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師等) の国家試験が行われ、基本的には全員が目指す職種の試験を受験することになります。

### 求める人材

本学での教育に必要な資質と基礎学力を有し、本学での主体的な学修を通じて持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人、さらに以下のような人を、多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

- ・高い倫理観と豊かな人間性や感性をもつ人
- ・好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人
- ・自らの課題に主体的に取り組み幅広く学ぶ意欲のある人
- ・他者への共感と洞察力を備え、細やかな心遣いのできる人

入学後の学修に向けて高等学校卒業レベルの総合的な基礎学力、論理的な思考力と分析力を養ってください。特に、生命や複雑な自然現象を理解するために、総合的な科学的思考能力や理科 (物理、化学、生物) に関する基礎的な力を身につけてください。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査により、成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。また面接では、医療・保健に関する専門性を習得する上での適性を評価します。

## 〔歯学部〕

### 教育内容・特色

歯学部の使命は良き歯科医療人を育成し、歯科医学を研究し、発展させることです。社会のニーズの多様化と国際化が急激に進む中で、歯科医療もますます高度化しつつあります。歯学部では「国民への高度な歯科医療の提供」と共に「先端的な歯科医療の研究開発」を重視した人材育成を行っています。

歯科医学は幅広い総合的な学問領域です。歯学部では自然科学から人文、社会科学的分野の教育、研究も行われています。文系・理系に関わらず、さまざまな特性を持つ学生が活躍できる学部です。

### 求める人材

次のような熱意のある人を求めています。

1. 歯学教育を受けるに十分な基礎学力を持っている人
2. 他人を思いやる優しさ高い倫理観を持っている人
3. 何事にも意欲的に取り組むことができる人
4. 生命科学・健康科学に強い好奇心と探究心を持っている人
5. 歯科医師として国民の健康、福祉・介護、さらには国際医療に貢献したいという明瞭な目的意識を持っている人

入学後の学修のため、高等学校段階までに習得してもらいたいこと。

高校では特定の科目に偏ることなく、授業に意欲的に取り組んでください。知識を習得するだけでなく、様々な社会の問題に関心を持ち、そして自分の考えをもって行動する姿勢は、歯学分野において社会に貢献するための基礎となる全人的な能力の育成に必要な不可欠なものです。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

書類審査と面接により、歯学を学ぶ上で必要となる基礎学力および歯学に対する好奇心、歯科医療に貢献したいという熱意、そして倫理観やコミュニケーション能力を総合的に評価します。

## 〔薬学部〕

### 教育内容・特色

薬学とは、以下の各要素からなる、複合的な学問分野です。

- 1) 解析：生命現象、疾病原因の分子基盤を解き明かす。
- 2) 創出：機能を制御できる物質を創出する。
- 3) 活用：開発・発見された物質の活用法を最適化し、さらには新たな活用の方策を創案する。

岡山大学薬学部では、これらの活動を担う人材を育成するために、関連する基礎、応用の科学、技術を修得させ、また自ら新しい知を創生するための、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨します。さらに、社会的使命・倫理観を持ってその成果を正しく活用し、持続的・恒久的な国際社会の発展に寄与する人材を育成します。

このため、薬学部では所属学生に対し、解析・創出・活用に共通の教育基盤を与え、薬学科では特にヒトに対する物質の「活用」を担うための専門的知識を身につけた人材（薬剤師）を、創薬科学科では、解析・創出・活用に係わる研究開発を担う人材を育成し、人々の健康の維持・増進に、持続的・恒久的に寄与することを目指します。

### 求める人材

薬学とは、化学、生物学、物理学などの基礎科学からバイオテクノロジーなどの応用科学までも含んだ生命科学であり、人間の生命・生活にとって有益な「薬」を開発、製造、適正使用するための科学技術の基本となる学問領域です。岡山大学薬学部では、入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学部では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 優れた倫理観を有する人
2. 目的意識と情熱を持っている人
3. 豊かな人間性を備え、人とのかかわりを積極的に持とうとする人

### 入学者選抜の基本方針

各学科のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 薬学部 薬学科

### 教育内容・特色

薬学科では、ヒトの健康を目的として物質を活用する。すなわち薬剤師としての業務を遂行するための専門的知識・技能・態度を教育します。さらに、これらを基にした解析・創出をも含む新たな知の創出を行うために、観察力・洞察力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会における医療・衛生分野の持続的・恒久的な発展に貢献する人材を育成します。

### 求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに薬学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 薬剤師にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探究心を持ち続け、高度な知識と最先端の技術を身につけた薬剤師として活躍したいと考えている人
2. 大学院（博士課程）進学後、薬学関連分野の研究者や教育者を目指したいと考えている人

### 入学者選抜の基本方針

#### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書により基礎学力を、自己推薦書、評価書と面接を通して、自己表現力、意欲、将来薬剤師として求められるコミュニケーション能力を判断し、薬学科で学ぶ上での適性を評価します。

## 薬学部 創薬科学科

### 教育内容・特色

創薬科学科では、解析・創出・活用の全てにわたり、ヒトを含む生命や、その変化（疾病・病態）との関連を視野に入れた研究開発を遂行するための専門的知識技能を教育します。さらに、これらを基にした新たな知の創生を行うために、観察力・直観力・分析力・論理力・研究遂行能力・発信力を練磨し、もって国際社会における創薬・医療分野の持続的・恒久的な発展に貢献する人材を育成します。

### 求める人材

入学後の修学に必要な、①高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を有する人、②専門分野に関連する科目への高い理解度と応用能力が期待できる人、を選抜します。入学後の学修のため、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれかと化学）、外国語（英語）、数学、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。さらに創薬科学科では、以下の要素を併せ持つ人を求めます。

1. 医療に関わる人にふさわしい優れた倫理観を有し、研究心・探究心を持ち続け、創薬関連分野で活躍したい人
2. 大学院（博士前期・後期課程）に進学し、将来の創薬科学を担う教育者や研究者として国の内外で活躍したい人

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を総合的に判断し、創薬科学科で学ぶ上での適性を書類審査により評価します。

## 〔工学部〕

### 教育内容・特色

工学部では、ディプロマ・ポリシーを満足する人材を、カリキュラム・ポリシーに基づいて教育します。これらを達成すべく、次のような人が入学することを期待します。

人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人  
自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人  
様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人  
高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

その他の高等学校において修得していることが望まれる教科・科目については、各系のアドミッション・ポリシーの「求める人材」を参照してください。

### 入学者選抜の基本方針

各系のアドミッション・ポリシーを参照ください。

## 工学部工学科機械システム系

### 教育内容・特色

機械システム系では、工学部の方針に準じ、人や環境と調和し持続可能な社会に役立つ新しい機械やシステムを創造するための技術開発を行ったり、機械システムを設計、開発、管理、運用し、発展させたりすることができる、課題探求能力及びデザイン能力に優れ、高い倫理観を持って国際的に活躍できる機械システム技術者・研究者の養成を行います。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、機械システムの基礎となる材料力学、熱力学、制御、機械工作とその関連領域に関する基礎知識を身につけるために、系専門科目を提供します。機械システム系では、広範囲な分野の専門技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように、「機械工学コース」と「ロボティクス・知能システムコース」の二つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、機械工学分野、あるいは、ロボティクス・知能システム分野の専門知識と応用能力及びそれらを基に社会課題を発見し解決する能力を身に付けるために、コース専門科目として、専門性の高い講義や実験科目を提供します。さらに、4年次の特別研究等を通して専門知識の総合的応用能力と実践力を身につけた人材の養成を目指します。

### 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、機械システム系ではものが創り出される仕組みや方法に興味を持ち、数学や物理の基礎学力を有し、新たな機械システムを開発しようとする意欲を持った人を期待します。

### 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書の書類審査及び面接を通して、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 工学部工学科環境・社会基盤系

### 教育内容・特色

環境・社会基盤系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮し、人類の存続と繁栄に必要な科学技術の発展のために、基礎研究と応用研究に邁進し、先端的研究を志向し、その成果を基に国内外及び地域に貢献するために、以下で述べる特長ある教育システムにより高度専門技術者、若手研究者の養成を行います。

都市環境創成コース及び環境マネジメントコースともに、技術者教育の国際的同等性を確保するための技術者教育認定機関の世界的枠組みであるワシントン協定等の考え方に準拠した JABEE 認定プログラムに基づく教育体制を整えています。1年次には教養教育科目、専門基礎科目、系科目を中心に、2年次からは「都市環境創成コース」及び「環境マネジメントコース」に分かれて、それぞれのコース科目を中心に履修します。

都市環境創成コースは、「土木教育プログラム」と「建築教育プログラム」の2つの教育プログラムからなり、3年次からそれぞれの専門科目を履修します。

環境マネジメントコースは、流域環境、生活環境、生態系保全、環境情報の4領域からなります。

環境マネジメントコースは3年次に、また、都市環境創成コースは4年次に教育研究分野（研究室）に配属され、専門性を深めます。いずれのコースも、4年次より「特別研究」を通して、取り組むべき課題を発見し、その解決を目指します。

## 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、環境・社会基盤系では、都市基盤の成り立ち、人間活動と環境との調和等に興味を持ち、自然科学を主体とした広範な学力を有し、自らものづくりや持続可能な社会の構築へと行動する意欲を持った人が入学することを期待します。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書の書類審査及び面接により、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 工学部工学科情報・電気・数理データサイエンス系

### 教育内容・特色

情報・電気・数理データサイエンス系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮し、地球環境問題はもとより社会的課題をも解決し持続可能な社会を実現するため、情報通信技術、エネルギー技術、データ分析・活用技術などの基礎研究と応用研究に邁進する人材の養成を目指しています。以下で述べる特長ある教育プログラムを通じ、これらの先端技術を国内外及び地域に還元できる高度専門技術者及び研究者を養成します。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスの専門分野の基礎知識を身に付けるための系科目を提供します。情報・電気・数理データサイエンス系では、広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように、「情報工学コース」、「ネットワーク工学コース」、「エネルギー・エレクトロニクスコース」、「数理データサイエンスコース」の4つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスの各分野における諸問題を発見・把握し、的確に理解する能力を身に付けるために、コース専門科目として専門性の高い講義や実験、演習科目を提供します。さらに、4年次の特別研究では、3年次までに修得した基礎知識や専門知識を実際に用いて課題解決に取り組むことで、実践的な人材養成を行います。

## 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、情報・電気・数理データサイエンス系では情報知能工学、通信ネットワーク工学、電気電子工学、数理・データサイエンスに興味を持ち、数学、理科、外国語の基礎学力を有し、科学や技術の発展と社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書、自己推薦書、評価書及び面接により、基礎学力、自己表現力、意欲を評価します。

## 工学部工学科化学・生命系

### 教育内容・特色

化学・生命系では、工学部の方針に準じ、人間、社会、環境等のいずれにも配慮でき、優れた機能を持つ材料の創製や生産技術の革新、人類の存続と繁栄の鍵となる資源・エネルギーの有効利用技術、さらに生命現象の工学的利用など、基礎研究と応用研究に邁進する人材の養成を目指しています。以下で述べる特長ある教育プログラムを通じ、先端的な研究成果を国内外及び地域に還元できる高度専門技術者、若手研究者の涵養を推進します。

1・2年次には、工学部共通の専門基礎科目に加え、無機化学、物理化学、有機化学及び生化学とその関連領域に関する基礎知識を身につけるために、系共通専門科目を提供します。化学・生命系では、広範囲な分野の専門的技術を学生の興味に応じて系統的に修得できるように、「応用化学コース」と「生命工学コース」の2つの教育カリキュラムを設定しています。2・3年次には、応用化学分野や生命工学分野に関する諸問題を発見・把握し、的確に理解する能力を身に付けるために、コース専門科目として、専門性の高い講義や実験科目を提供します。さらに、4年次の特別研究や特別演習では、3年次までに修得した基礎知識をさらに深化させるとともに、幅広い知識を有する多様な人材の養成を目指します。

## 求める人材

1. 人間社会と自然界の調和などの多様な問題に対して強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えている人
2. 自ら好奇心を持って学習し、科学技術の発展とイノベーションの創出に主体的に取り組む意欲を持っている人
3. 様々な分野の人と積極的にコミュニケーションを図り、互いに協力しながら創造的・計画的に行動できる人
4. 高等学校卒業レベルの幅広い基礎学力を持つとともに、工学部における学習に関連する教科（数学、理科、外国語）に関する理解力と論理的思考による応用力を備えている人

工学部共通の上記の項目に加え、化学・生命系では、化学や生命科学に興味を持ち、それらの基礎となる数学や理科をしっかりと理解しており、化学や生命科学の技術を使って社会に貢献する意欲を持った人を期待します。

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

成績評価証明書，自己推薦書，評価書の書類審査及び面接により，基礎学力，自己表現力，意欲を評価します。

## 〔農学部〕

### 教育内容・特色

農学部総合農業科学科は，農芸化学コース・応用植物科学コース・応用動物科学コース・環境生態学コースの4コースで組織されています。

農学部では，学生が幅広い教育科目を通じて適性を判断し，興味を持てる専門のコースや研究ユニットを選択することができます。1年次には一般教養科目の履修と並行して，農業科学の概要を把握するための専門基礎科目を履修します。2年次には各コースに所属して，専門科目を通じて自分自身の適性を見だし，3年次から順次，研究ユニットに所属します。4年次には卒業論文作成を目的に実践的研究を経験します。

このカリキュラムは，農学に関する幅広い基礎知識を修得し，その上にそれぞれの専門分野の知識を積み上げていくことができるのが特色です。農学部はこのカリキュラムのメリットを活かして，多様化する社会的要請に対応し，幅広く応用力を発揮できる人材の養成を目指します。

### 求める人材

1. 高等学校で，教育カリキュラムに興味をもって取り組み，積極的な学習姿勢を確立した人
2. 大学で，広く農学を学んだ上で専門的な学習をしたいという強い意欲をもつ人
3. 将来，実社会で農学はもとより様々な分野で活躍する強い意欲をもつ人，または，技術者や研究者として活躍する強い意欲をもつ人
4. 高等学校の卒業レベルの英語を含む幅広い基礎学力と理解力・思考力を有している人

入学後の学修のため，数学B以下の科目の内容を修得していることが望まれます。

数学（数学I，数学II，数学III，数学A，数学B）

また理科は以下の科目のうち複数の科目を履修していることが望まれます。

物理（物理基礎，物理），化学（化学基礎，化学），生物（生物基礎，生物），地学（地学基礎，地学）

## 入学者選抜の基本方針

### ・国際バカロレア選抜

農学部で広く農学を学び，国際的に通用する人材となる強い意欲を評価します。

書類審査により，成績評価証明書，自己推薦書，評価書を通して，基礎学力，自己表現力，意欲を評価します。



## 16 学生生活等

### (1) 入学料及び授業料

区分	金額	備考
入学料	282,000 円 (予定額)	入学手続き時に納入となります。(15ページ参照)
授業料	前半期分〔4月～9月〕 267,900 円 (予定額) 後半期分〔10月～3月〕 267,900 円 (予定額) 年額 535,800 円 (予定額)	① 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 ② 2023年度前半期分の授業料の納入時期は、2023年5月になります。なお、納入方法の詳細は、入学手続き時に入学案内にてお知らせします。

### (2) 学費支援

#### ① 高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型奨学金)

大学等における修学の支援に関する法律に基づく、学部学生(外国人留学生を除く)を対象とした修学支援制度で、授業料等減免と給付型奨学金の2つの支援が受けられるものです。

- 1) 進学する前年に高等学校等を通じて JASSO 給付奨学金に申請し、予約採用候補者となった方  
入学手続き時に入学料・授業料減免申請を受け付けます。入学手続き時に入学料を納入する必要はありません。
- 2) 本学入学後に JASSO 給付奨学金に申請予定の方  
高等学校等で JASSO 給付奨学金の申請ができなかった方は、入学後に給付奨学金の申請と併せて、入学料及び授業料減免の申請が可能です。

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syugakushien.html?draft=1>

#### ② 入学料の徴収猶予(大学独自制度)

経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、又は下記「ア又はイ」のいずれかに該当し、入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる場合には、入学料の徴収猶予を申請することができます。(徴収猶予申請が認められた場合でも、納入すべき金額が減免されるわけではありません。)

- ア 入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡した場合
- イ 入学する者もしくは学資負担者が大規模な災害や火災・風水害等の災害を受けた場合

※申請手続の詳細は、岡山大学ホームページ及び入学案内でご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a1.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html)

#### ③ 激甚災害による入学料及び授業料の免除

激甚災害(平成30年7月豪雨等)により被災した方について、半壊以上の罹災証明書をお持ちである場合は、入学料及び授業料を免除する制度があります。

#### ④ 新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の者に対する授業料免除

新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の方については、授業料を免除する制度があります。(一定の条件※があります。)

※日本国内において収入があった方に限ります。その他の条件については、岡山大学ホームページをご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a1.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a1.html)

### ⑤ 奨学金制度

#### 1) 日本学生支援機構（JASSO）奨学金

人物・学業とも優秀であって、経済的理由により著しく修学困難と認められる場合は、本人の申請により選考の上、給付型奨学金（高等教育の修学支援新制度）及び貸与型奨学金の制度があります。

高等学校等を通じて JASSO 奨学金の「予約採用」に申し込みされなかった方は、本学入学後「在学採用」に申し込むことができます。

#### 2) 各地方公共団体及び民間団体の奨学金

本学で取り扱っている奨学金には、日本学生支援機構の他に、民間団体の奨学金及び地方公共団体の奨学金があります。奨学団体によって、“応募資格” “申請方法” “月額” “給付・貸与の別” や “他の奨学金との併用の可否” “申請時期” 等が異なりますので、詳細については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で確認してください。

※奨学金関係の詳細は、岡山大学ホームページをご確認ください。

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_a2.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2.html)

### ⑥ 問い合わせ先(担当)

岡山大学学務部学生支援課(一般教育棟A棟2階)

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

○ 高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と日本学生支援機構の給付型奨学金)に関すること

電話 086-251-7180, TEL +81-86-251-7180

○ 入学料徴収猶予及び上記による授業料等免除(大学独自制度)に関すること

電話 086-251-7211, TEL +81-86-251-7211

○ 日本学生支援機構の貸与型奨学金、各地方公共団体及び民間団体の奨学金に関すること

電話 086-251-7178, TEL +81-86-251-7178

※受付時間は、8時30分から17時00分です。(ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っておりません。)

### (3) 女子学生寮

#### ① 女子学生寮の概要

(女子学生寮のみで男子学生寮はありません。外国籍の方は、日本国内に生計を持つ者の女子のみ応募できます。) なお、金額は変更になることがあります。

定 員	在寮期間	寄 宿 料 等	所 在 地	そ の 他
108人 2023年度募集予定人員は新入女子学生を対象に約30人程度の予定	正規の修業年限	寄宿料 月額4,300円(予定額) 共益費 月額6,500円(予定額) その他光熱水料等は、別途各自負担	〒700-0084 岡山市北区津島 桑の木町6-2 電話 086-251-7202 TEL +81-86-251-7202	鉄筋コンクリート5階建 (昭和56年建築) 居室は個室 (ベッド, 机, 椅子, 本棚, ロッカー等備え付け)

#### ② 入寮募集要項

女子学生寮への入寮希望者は、入寮募集要項を2023年1月6日(金)以降に、岡山大学ホームページ([https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\\_d3.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_d3.html))から、ダウンロードしてください。

③ 申請期間

2023年1月6日(金)から2月1日(水)17時00分(必着)までに、次の担当に申請書類を提出してください。詳細はホームページを確認してください。

【問い合わせ先(担当)】

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 岡山大学学務部学生支援課(一般教育棟A棟2階)

電話 086-251-7185, TEL +81-86-251-7185

※受付時間は、8時30分から17時00分です。(ただし、土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行っていません。)

(4) 外国人留学生宿舎

(OKAYAMA UNIVERSITY DORMITORIES FOR INTERNATIONAL STUDENTS)

外国人留学生宿舎は、空室があれば入居できますが、希望する宿舎を選ぶことはできません。合格者には別途詳細をお知らせします。なお、金額は変更になることがあります。

【国際交流会館】

定員	対象	入居期間	寄宿料等	所在地	その他
18人 ※2023年度の募集予定人員は男女とも、若干人	日本人学生	6ヶ月以内	入寮費 30,000円 寄宿料 月額(予定額) 27,000円 (インターネット使用料含む)  その他光熱水料等は、別途実費負担	〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1	鉄筋コンクリート3階建  居室は個室 机、椅子、卓上スタンド、書棚、テレビ、テレビボード、IHキッチン、冷蔵庫、電子レンジ、ジャーポット、ベッド、カーテン、物干し竿、冷暖房機、クローゼット、ユニットバス、インターネット回線(Wi-Fi)、ルーター

【国際学生シェアハウス】

定員	対象	入居期間	寄宿料等	所在地	その他
30ユニット *各ユニット4名 基本構成 外国人留学生3名、日本人1名、計4名 (男女別)  ※2023年度の募集予定人員は男女とも、若干人	単身の外国人留学生	6ヶ月以内	入寮費 30,000円 寄宿料 月額(予定額) 23,000円 (インターネット使用料含む)  その他光熱水料は、月額5,200円(予定額、予定額)	〒700-0084 岡山市北区津島桑の木町6-2	鉄筋コンクリート5階建  【ユニット内共有スペース】 玄関用靴箱、カーテン、冷暖房機、シャワールーム、洗面所、洋式トイレ(ウォシュレットタイプ)、キッチン設備(流し台、吊り戸棚、IH調理器)、食器棚、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット、ダイニングテーブル(椅子4脚)、TV端子、洗濯機、掃除機、物干し竿(ベランダ)、Wi-Fi設備、懐中電灯  【各個人の専用個室】 机、椅子、本棚、クローゼット、ベッド(シングル)、カーテン、冷暖房機、インターネット回線(有線)、Wi-Fi使用可能

(5) 留学のためのビザ取得手続きについて

留学のため日本に入学するには、「留学(Student)」ビザを取得する必要があります。ビザの取得手続きについては、下記サイトを参照してください。

ビザの取得手続き

(<https://intl.okayama-u.ac.jp/support/admissions/visa/>)

#### (6) 学生マンション・アパート等の紹介

学生マンション・アパート等を希望する学生に対しては、岡山大学生生活協同組合で紹介を行っています。詳細については、次にお問い合わせください。

連絡先 岡山大学生生活協同組合 電話 0120-633-006, TEL +81-86-256-4113  
E-mail sumai@okadai.coop 受験生の合格前予約・新入生のためのお部屋探し  
(<https://vsign.jp/okadai/rent>)

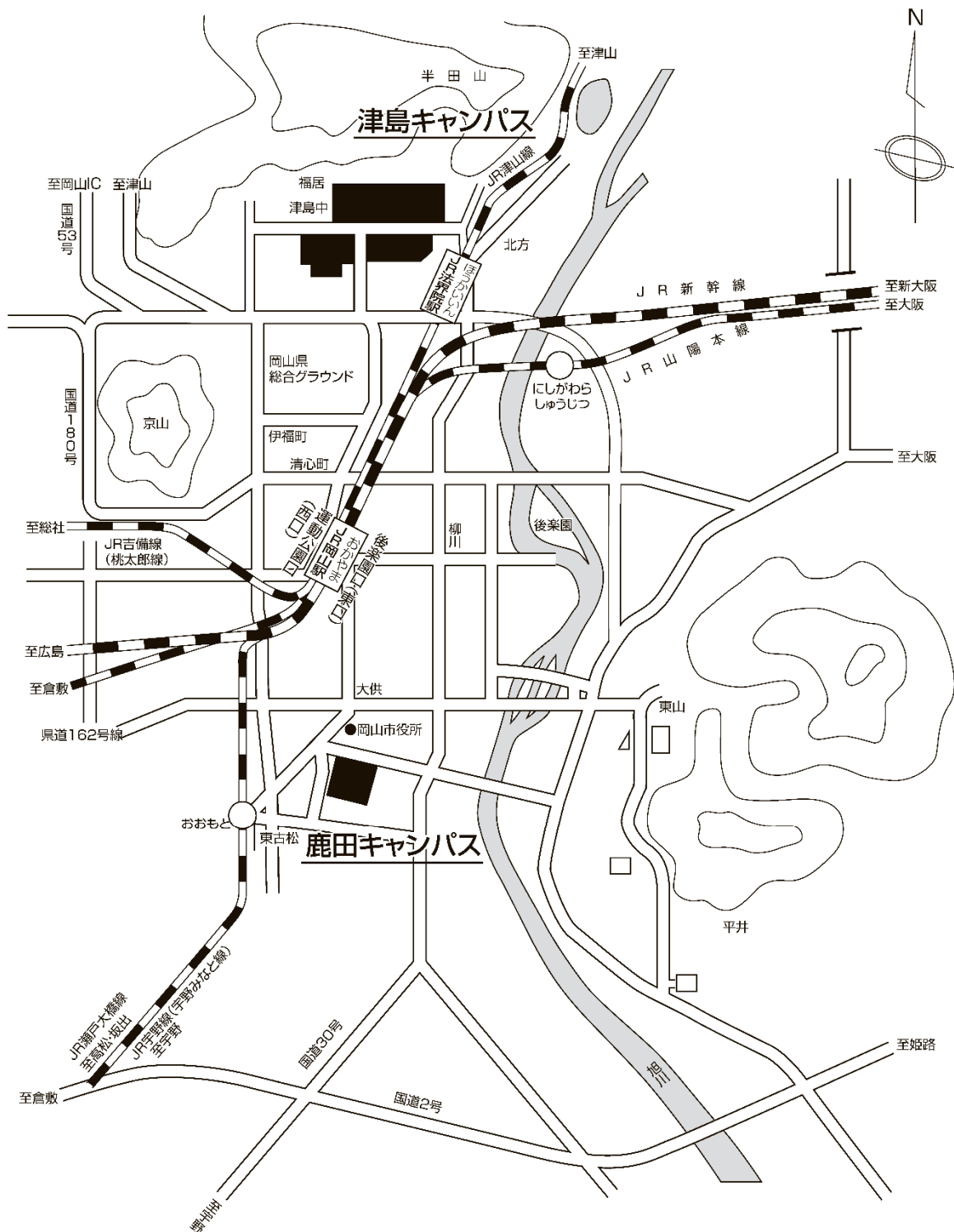
#### (7) 福利厚生施設

津島キャンパスには、マスカットユニオン（北福利施設）、ピーチユニオン（南福利施設）及びピオーネユニオン（東福利施設）があり、施設内にブックストア、コンビニエンスショップ、食堂等があります。

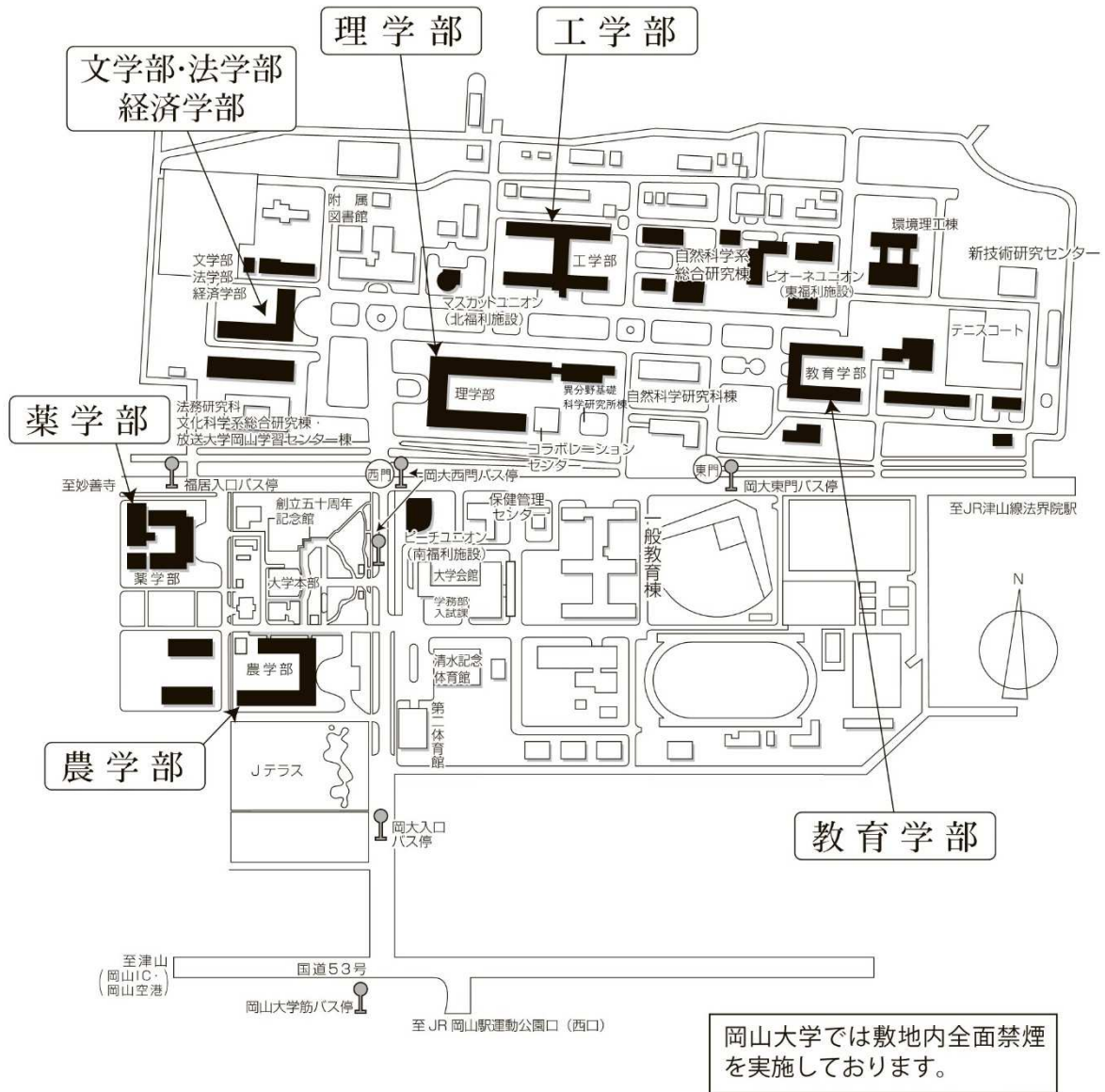
また、鹿田キャンパスには、医学部記念会館にコンビニエンスショップ及び食堂等があります。

# 17 大学案内図等

## 1 キャンパス案内図



## 2 津島キャンパス試験場配置図

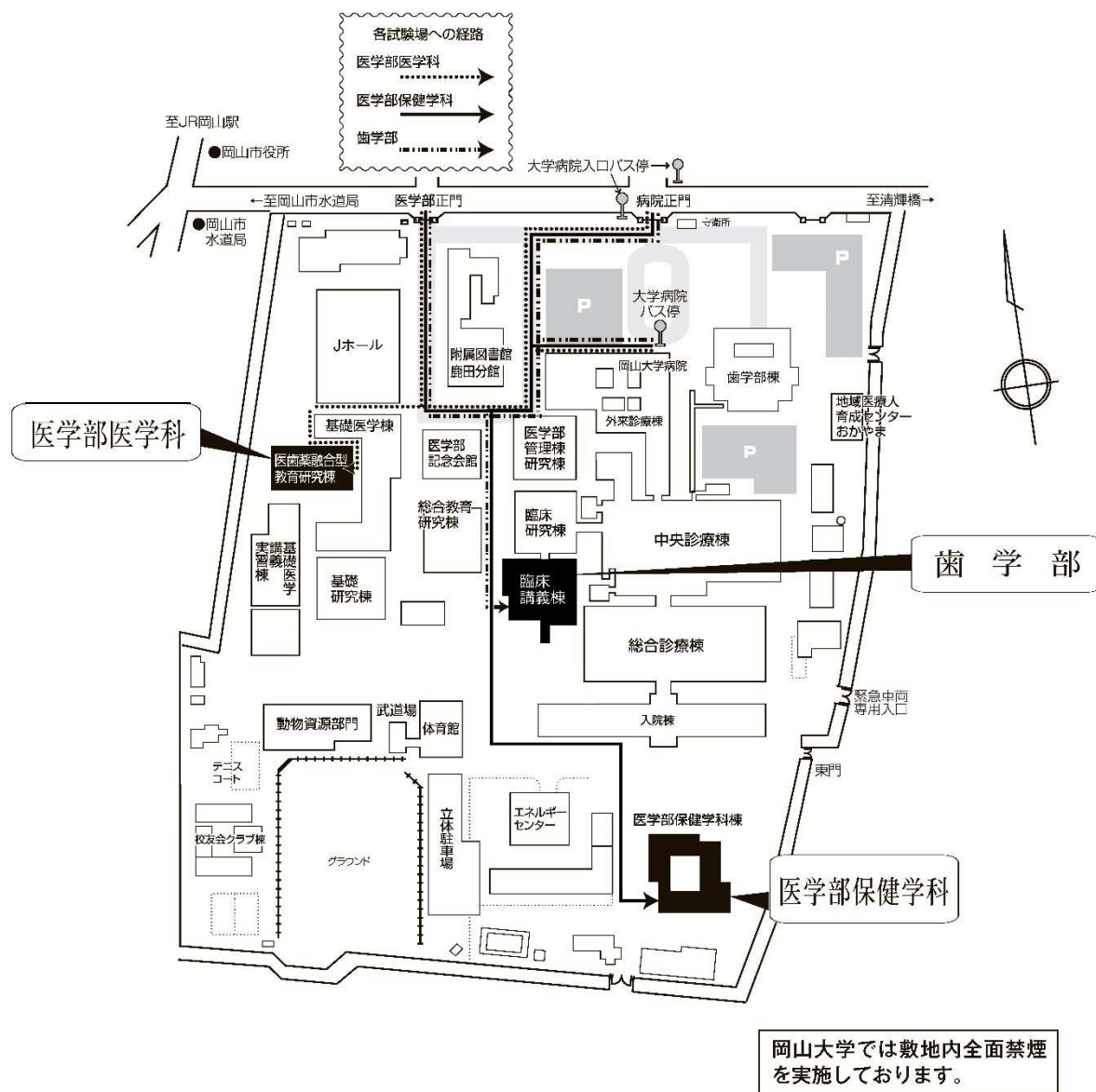


### <試験場への経路>

- ① JR岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル2 2番のりばから岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車、「岡大入口」又は「岡大西門」で下車（バス所要時間約10分）
- ② JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台・半田山ハイツ」行き、【26】系統「国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約7分（バス所要時間約10分）
- ③ JR津山線「法界院駅」で下車、徒歩約10分

※ 記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。

### 3 鹿田キャンパス試験場配置図



#### <試験場への経路>

- ① JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル4番のりばから岡電バス【2H】系統「大学病院」行きに乗車、「大学病院（構内）」で下車，又は【12】系統「岡南営業所」行きに乗車，「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）
- ② JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル3番のりばから岡電バス【22】系統「岡山ろうさい病院」行き，【62】系統「岡南飛行場」行きのいずれかに乗車，「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）
- ③ JR岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル2番のりばから岡電バス【52】系統「大東」行きに乗車，「大学病院入口」で下車（バス所要時間約15分）

※記載のバス所要時間は通常の交通状況での見込み時間です。試験当日は交通渋滞が予想されます。









学 章

# 岡山大学

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

<https://www.okayama-u.ac.jp/>